

「意欲ある人 厚労省に」

「挑戦者よ、来たれ！」

26日から国家公務員総合職試験合格者の官庁訪問が始まるのを前に、根本匠厚生労働相（衆院福島2区）は21日の閣議後会見で、厚労省への入庁を呼び掛けるメッセージを発表した。閣僚が人材募集のメ

根本氏異例の メッセージ

ツセージを発するのは初の試みという。

メッセージでは、厚労行政を「一人一人の暮らしから社会、経済まで、日本の国を設計する」と定義付けた。「現場第一主義で、国民一人一人の生活を思い描き、課題に立

ち向かう人が必要」と意欲ある人材確保の重要性を訴えている。業務量も全省庁でトップクラス。霞が関の官僚志望者の間

同省は、子育て世代や高齢者、障害者らへの福祉をはじめ

では「仕事がきつい」と敬遠される傾向があるという。

め、医療と介護、社会保障、雇用、働き方改革などの幅広い政策を担い、執行する予算規模は政府全体（約99兆円）の3分の1（約32兆円）を占め、若手職員の間で働き方改革を進める動きが出ている。根本氏は「簡単な挑戦ではないが、その願いに何とかして応えたい」と自ら省内の思い

ただ、予算規模に応じて扱

を発信した。